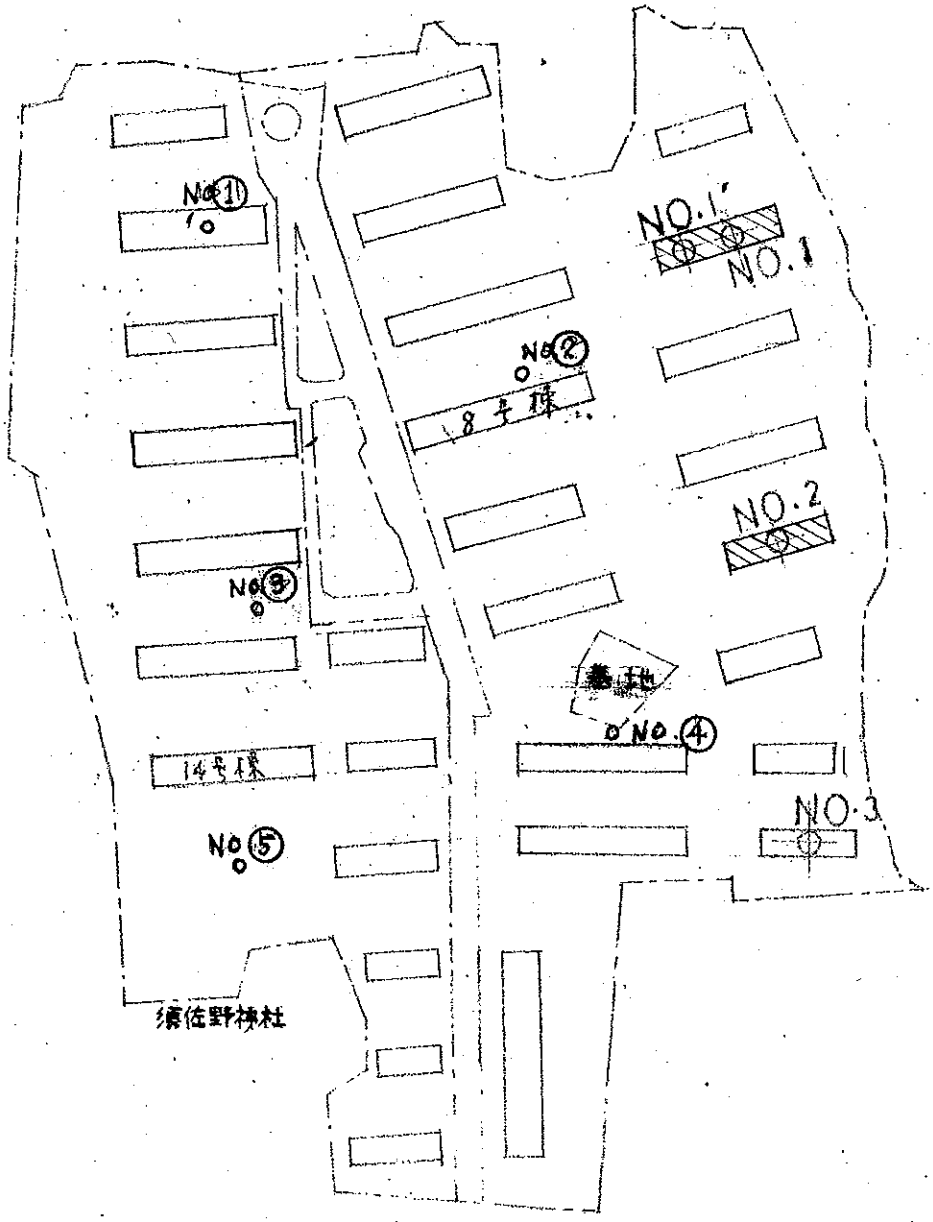
地点		名称
①	A－1	西昆陽宮1北団地
所在地		建物構造
尼崎市西昆陽宮前1北1丁目		RC4F

水準点			杭		構造	径(m)	長さ(m)	支持力(t/本)
	測定年度	44.41年度		設計				
	標石番号							
	所在地							
	O.P(m)			実施				
G.L(m)		O.P±						

配置図



土　質　柱　状　図

調査地点	No.1	孔内水位(m)	GL-0.00
BM (m)	O.P±	G.L (m)	B.M ⊕ 0.005

標R (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質名	色調	相対密度 コンシステンシー	観察	N値 回/30cm	標準貫入試験N値 10 20 30 40 50
	-0.295	0.30	0.30		表土	褐灰		雪毋植物混入		
1							非常に密			
2							非常に密	礫は玄武岩を含む。径φ2~7mm~300mm	50/2	
3	-2.995	3.00	2.70		砂礫	茶褐	非常に密		50/3	
4								(ボーリング 貫入50/3とあるのは3cm貫入するにボーリング数50であることを示す。)		
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										

土　質　柱　状　図

調査地点	No.1'	孔内水位(m)	GL－0.00
BM (m)	O.P±	G.L (m)	B.M 古 0.115

標R (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質名	色調	コンシステンシー 相対密度	観察	N値 回/30cm	標準貫入試験N値 10 20 30 40 50
1	0.365 0.115	0.25 0.60	0.25 0.35		表土 砂質粘土	褐 褐		雑草植物混入 砂を所々に混入 下部に青灰の粘土		
2	1.515	1.60	0.80		粘土	青褐	かたい	所々砂を含む。	10	
3	1.815	2.10	0.70		砂礫 (打撃数 50/21 とあるのは 21cm 貫入するに打撃数が 50 であることを表わす。)	灰褐	非常に密	礫は丸味を帯びている。径 300mm	50/21	
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										

土　質　柱　状　図

調査地点	No. 2	孔内水位(m)	GL −0.30
BM (m)	O.P±	G.L (m)	B.M 0.30

標R (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質名	色調	相対密度 コンシステンシー	観察	N値 30cm	標準貫入試験N値 10 20 30 40 50
1	−0.525	0.30	0.30		表土	褐色		有機植物混入		
					砂質粘土	黒灰	非常に硬い	礫(径5cm)		
2	−1.025	1.20	0.90						16	
3							非常に密	礫は丸味を帯びている。径0.2m〜0.300m	50	
4									50/27	
5	−5.275	5.05	3.85		砂礫	黄褐色			50/22	
6					(打撃数50/27とあるのは27cm貫入するにつき打撃数50であることを示わす。)					
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										

土　質　柱　状　図

調査地点	No. 3	孔内水位(m)	GL-0.50
BM (m)	O.P±	G.L (m)	B.M 0.695

標R (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質名	色調	コンシステンシー 相対密度	観察	N値 回/30cm	標準貫入試験N値 10 20 30 40 50
	-0.995	0.30	0.30		表土	褐灰		雑草植物に富む		
1					石礫混り砂	黄褐	密	雲母は27箇所に米粒大に散在している。		
	-2.095	1.40	1.10							
2									32	
3							非常に密	礫は丸味を帯びている。径φ2m/m～30m/m	50/27	
4									50/13	
5	-5.695	5.000	3.60		砂礫	褐			50/10 50/8	
6					(打撃数50/27とあるのは27mm貫入するのに打撃数50であることを示す。)					
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										

土質柱状図

調査地点	No ①	孔内水位(m)	G.L −0.65m
BM (m)	O.P±	G.L (m)	B.M ±1.00m

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質名	色調	コンシステンシー 相対密度	観察	N値 回/30cm	標準貫入試験N値 10 20 30 40 50
1		0.50 0.90	0.50 0.40		表土 粘土	黄褐		旧水田である 軟かいもの	11/30	
2		2.20	1.30		砂礫	青灰		礫60%前後で少量のシルト分混入する砂中	83/30	
3								砂中に少量の粘土分混入する	79/30	
4						淡灰		この層に玉砂混入する。	55/20	
5								含水中位にて、良くしまった層である。	貫入不能	
6								下部になるにつれ礫少なく小さくなり玉石が多く混入し	50/12	
7								貫入不能になりロータリーにて掘進する。	貫入不能	
8									〃	
9								良くしまったシルト混り粘土であり、少量の礫分混入、含水は少ない。砂は中砂である。良くしまり、含水中位。	50/11	
10		9.70	7.50		玉石混り砂礫	灰			貫入不能	
11	11.10	11.10	1.40		シルト混り粘土	暗青			46/30	
12									41/30	
13		12.40	1.30		シルト混り砂	暗灰		礫max φ14cm～	62/30	
14		15.00	2.60		砂礫	灰		前後で礫分40%少量のシルト分混入し含水ヒヒ大	50/17	
15									貫入不能	
16										
17										
18										
19										
20										

土質柱状図

調査地点	No ②	孔内水位(m)	G.L − 0.60
B M (m)	O.P±	G.L (m)	B.M 古 3.10

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質名	色調	相対密度 コンシステンシー	観察	N値 回/30cm	標準貫入試験N値 10 20 30 40 50
1		0.40	0.40		表土	黄褐		水田 少量のシルト分混入する。軟らかく含水中位。	8/30	
2		1.30	0.90		礫混り粘土	灰褐			43/30	
3		1.30	0.90			灰		均一な礫にてφ15%前後にて方方は中砂にて少量の粘土分含む。含水中下部は少なくなる。	50/17	
4									貫入不能	
5		5.00	3.70		玉石混り砂礫	灰		試しあった所である。	50/16	
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										

土質柱状図

調査地点	No ③	孔内水位(m)	G.L − 0.80
B M (m)	O.P±	G.L (m)	B.M 1.00

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質名	色調	コンシステンシー 相対密度	観察	N値 30cm	標準貫入試験N値 10 20 30 40 50
1		0.45 0.75	0.45 0.30		表土 粘土	黄褐 灰		水田 少量のシルト分混入	9/30	
2								2~5%の砂礫を含む 少量のシルト分を混入し含水中位	50/16	
3		2.50	1.75		玉石混り砂礫	黄灰			57/20	
4								玉石は150mm前後であり、密にしまっている	57/16	
5								シルト分を少量混入し含水比中位	50/16	
6						灰		下部にて砂分が多い	50/11	
7								玉石は最大で10~20%であり多く混入し密にしまっている	貫入不能	
8								8.00m以下は貫入不能につきロータリーにて掘進を行った。	50/12	
9									貫入不能	
10		10.00	7.50		玉石混り砂礫	灰			〃	
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										

土質柱状図

調査地点	No ④	孔内水位(m)	G.L − 0.55
B M (m)	O.P±	G.L (m)	B.M ± 100

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質名	色調	相対密度 コンシステンシー	観察	N値 回/30cm	標準貫入試験N値 10 20 30 40 50
1		0.45	0.45		表土	褐		水田 含水比中位にて	11/30	
2		1.40	0.95		粘土	黄褐		シルト分砂量混入 上部は礫多く	61/30	
3								砂は中砂であり	50/16	
4								下部になるにつれ 玉石多くなり貫入 不能となる。	貫入不能	
5		5.00	3.60		玉石混り砂礫	淡灰			〃	
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										

土質柱状図

調査地点	No (5)	孔内水位(m)	G.L.- 0.86
B M (m)	O.P±	G.L (m)	B.M ㊀ 1.00

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質名	色調	相対密度 コンシステンシー	観察	N値 回/30cm	標準貫入試験N値 10 20 30 40 50
1		0.30	0.30		表土	黄褐		水田	10/30	
		0.90	0.60		粘土	〃		少量の礫が混入		
2								2~5%のレキ及び少量の小さな玉石点在	17/30	
3		2.60	1.70		砂礫	灰褐			50/15	
4								玉石中150%m前後にて砂の中に粘性土を混入する	貫入不能	
5									50/17	
6								含水比小さく、下部になるにつれ玉石を多く混入し硬質となってる。	貫入不能	
7									〃	
8									〃	
9									50/17	
10		10.00	7.40		玉石混り砂礫	灰			貫入不能	
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										